

EZ-0700_pt ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
 点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
 本キットは以下の車種に対応します。
 ・観山電鉄700系原形車（ノスタルジック731を含む）
 本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。（チラツキ対策を施しています。）

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流（DC）12V以下で運転してください。交流（AC）は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
 このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット : 1個/セット

【その他】

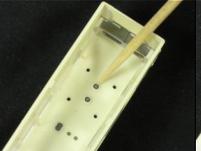
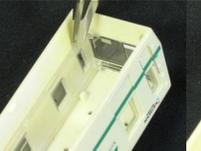
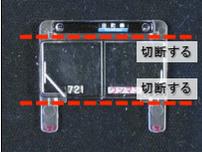
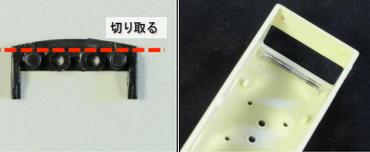
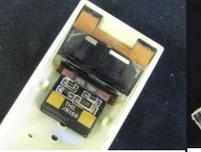
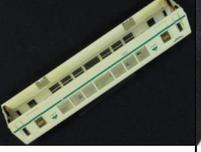
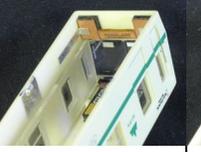
- ・説明書（本紙） : 1枚
- ・導電性アルミテープ（15mm×約120mm） : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
 ※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

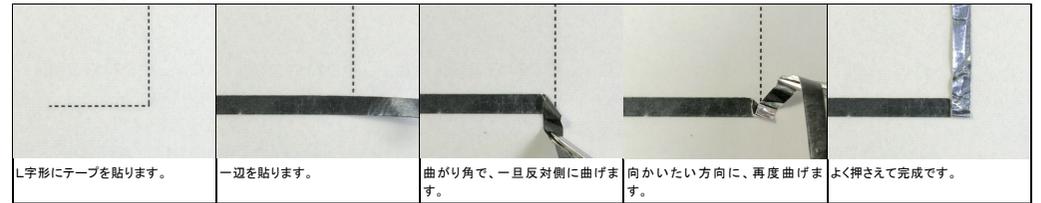
- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックナイフ
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ（ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など）
- ・カッターナイフ（デザインナイフが望ましい）
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス（0.3mm、0.5mm、0.6mm、1.0mm）
- ・精密ヤスリ（平、丸、半丸など）
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ボンド（ブッシュピンなどでも可）
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料（黒または銀）

● 取り付け手順

1. 分解する				2. 車体を加工する。	
1-1 床板を外す	1-2 バンタグラフを外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面透明パーツを外す	2-1 ボディを遮光する	
					
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	バンタグラフの脚を、ボディ内側から楊枝などで押し外します。	側窓を、前面透明パーツとの噛み合部をコジって外します。	前面透明パーツを、テールライトの脚とボディの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。	ボディが淡い色の場合、ライトの周辺を黒または銀の塗料で遮光します。	
3. 動力ユニットを加工する				4. ライトユニットを取り付ける	
2-2 前面透明パーツを加工する		3-1 テールライトを切り取る		4-1 前面窓等を取り付ける	
					
テールライトを、脚の付け根の一段幅が広くなっている箇所の直下で切り取ります。テールライトは使わないので保管します。方向幕・前照灯枠を、前面窓との境の中央で切断します。両者の断面をヤスリで整えます。さらに前面窓の上辺の断面を黒の塗料で遮光します。		動力ユニットのスペーサーを取り付ける穴より前の部分を切り取ります。		スペーサーの横方向のリブより前の部分を切り取ります。	
方向幕・前照灯枠を、両面テープで固定します。		方向幕・前照灯枠をはめ、両面テープで固定します。		方向幕・前照灯枠をはめ、両面テープで固定します。	
5. 配線する					
5-1 側窓を取り付ける		5-2 側窓下の凸部にアルミテープを貼る		5-3 テールライトユニットに配線する	
					
側窓をはめ、両面テープで固定します。		ヘッドライトユニットをはめ、両面テープで固定します。レンズを方向幕・前照灯枠の窪みに合わせます。		反対側のライトユニットも取り付けます。	
5-4 ヘッドライトユニットへの配線		5-5 両面テープを貼る		5-6 両面テープを貼る	
					
1.5mm × 約35mmのアルミテープを使って、ヘッドライトユニットの給電パッドから側窓下まで、L字形に配線します。屈曲部は、欄外の記事を参考に折り曲げます。余ったテープは切り捨てます。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		1.5mm × 約35mmのアルミテープを使って、ヘッドライトユニットの給電パッドから側窓下まで、L字形に配線します。屈曲部は、欄外の記事を参考に折り曲げます。余ったテープは切り捨てます。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		1.5mm × 約35mmのアルミテープを使って、ヘッドライトユニットの給電パッドから側窓下まで、L字形に配線します。屈曲部は、欄外の記事を参考に折り曲げます。余ったテープは切り捨てます。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	

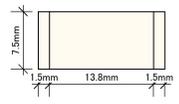
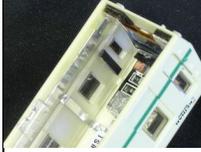
(5-4つづき)	5-5 側窓下をアルミテープで結ぶ
	
ヘッドライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm×5mmのアルミテープを重ね貼ります。テープは、台座側へ折り曲げます。	室内灯も取り付ける場合は、この作業は室内灯の取り付け後に行いません。 3mm×88mmのアルミテープを使って、側窓下端に沿って、ライトユニットへの配線、前の嵌合部、後の嵌合部、室内灯の配線の4ヶ所を、一気に接続するように貼ります。
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●テープを折り曲げながら貼る



L字形にテープを貼ります。 一辺を貼ります。 曲がり角で、一旦反対側に曲げます。 向かいたい方向に、再度曲げます。 よく押さえて完成です。

●乗務員室仕切りを取り付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
乗務員室仕切り 型紙 		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央やや前寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。

